



# 『覚・求・徹』

～ 校長室 だより ～

令和7年8月26日(火)

第6号

葛城市立白鳳中学校

校長 中川 順一

## 「恩送り」でみんながつながる2学期に みんなが「学び」を楽しめる2学期に



大変暑い38日間の夏休みが終わり、いよいよ2学期がスタートしました。夏休み中は各部活動でコンクールや県大会、近畿大会への出場等めざましい活躍がありました。乳幼児とのふれあい交流会に参加した生徒、御所市水平社博物館の現地学習会に参加した2年生など普段できない体験を多くのみなさんができたのではないのでしょうか。この夏休みにみなさんはどれく

らい「**果敢に挑む**」夏休みを過ごすことができたでしょうか。

**果敢に挑め**

私も予定通り大阪・関西万博に2度行き、i p s心臓や火星の石など実際に自分の目で見て、触れることで伝わることをたくさん感じました。気軽に本やインターネットの画面で見てもいろいろなことは調べることができますが、本当に暑い中でしたが苦勞して見ることができた経験はなかなか忘れることはないかと思います。便利なことと便利でないこと（不便なこと）、簡単にできることと簡単にはできないこと（時間がかかること）とどちらが良いのか、ということを考えさせられます。

1学期の終業式で紹介したスティーブ・ジョブズ氏のお話、周波数カウンタを手に入れたいジョブズ少年は勇気を出して、ヒューレット・パカード社の設立者ビル・ヒューレット氏に電話するのです。ジョブズ少年はどうしても手に入れたかったのかもしれませんが、ヒューレット氏からすると何の得もありません。しかし、アメリカには「**レシプロシティ・リング**」(助け合いの連鎖)という考え方があります。「私があなたを助け、あなたが他の誰かを助け、その人が将来、私を助けることになるかもしれない。」こんな考え方です。ヒューレット氏はジョブズ少年に周波数カウンタを提供します。



実は、日本にも最近よく似た考え方で話題になっている街があります。福島県福島市です。

「**恩送り**」の街と言われています。「**恩送り**」は「誰かからいただいた恩を次ぎの誰かが喜ぶ顔を想像して見返りを求めず優しい行動でつないでいく」ことです。「**恩送り**」は優しくする人も優しくされる人もどちらも笑顔になる関係です。人に優しくすることで自分も嬉しくなり、満たされるというものです。ぜひ、たくさん学校行事があるこの2学期を「**恩送り**」の精神でみんなが楽しめる学校生活にしたいですね。白鳳中学校を「**恩送り**」であふれる学校にしたいですね。

そして、まだまだ「**果敢に挑む**」2学期にもしたいですね。

毎年、ここで紹介している

**Play Learning**

「**Play Learning**」(学ぶことを楽しみましょう)

をこの2学期も継続していきましょう。

### 最強の囲い込み作戦！

#### 校長先生からの特別課題

「長さ1メートルの紐が1本だけあります。この紐を使ってできるだけ広い面積を囲む図形を作りたい場合、どのような形にするのが最も良いでしょうか。理由も考えてください。」

#### 答え

これは古代から知られている「等周問題」と呼ばれる数学の問題で、「周の長さが同じとき、最も広い面積を持つ図形は円である」という結論が出ています。他の図形（例えば三角形、四角形、長方形、多角形など）と比べて、円は最も周囲の長さに対して内部の面積が広く取れる形です。円は「すべての点が中心から同じ距離にある」ため、周囲を均等に分散して面積を最大化できます。実際に計算してみると、円の面積は約795.77cm<sup>2</sup>です。他の多角形と比べてみると分かりますよ。出せるかな？

戦後80年を迎えたこの夏、みなさんは  
「平和」についてどう考えますか？



## ふれあい交流会



夏休み中に磐城児童館で市内の乳幼児とのふれあい交流会に参加しました。小さな赤ちゃんといふれあうことで癒やされた時間を過ごすことができました。

## 2年生現地学習会



8月20日（水）午前、御所市水平社博物館にて2年生現地学習会を実施しました。市内中学生の有志が集まり、本校から当日、25名が参加しました。

令和7年8月6日

広島市平和記念式典で

小学6年生のこども代表の2人の小学生が  
読み上げた「平和への誓い」の抜粋

（抜粋）

多様性を認め、相手のことを理解しようとする  
こと。一人一人が相手の考えに寄り添い、思いや  
りの心で話し合うことができれば、傷つき、悲し  
い思いをする人がいなくなるはず。周りの人  
たちのために、ほんの少し行動することが、いず  
れ世界の平和につながるのではないのでしょうか。

One voice.

たとえ一つの声でも、学んだ事実思いを込め  
て伝えれば、変化をもたらすことができるはず  
です。

大人だけでなく、こどもである私たちも平和の  
ために行動することができます。あの日の出来事  
を、ヒロシマの歴史を、二度と繰り返さないため  
に、私たちが、被爆者の方々の思いを語り継ぎ、  
一人一人の声を紡ぎながら、平和を創り上げてい  
きます。

生徒のみなさん、私たちにも「平和」のためにで  
きることはたくさんあります。まずは、クラスメー  
ト、同じ学年のなかま、そして、白鳳中学校のなか  
まから始めていきましょう！

## 保護者の皆さまへ

長かった夏休みも終わり、2学期がスタートいたしました。まだまだ暑さが残る中ではありますが、生徒たちの元気な声に学校も夏休みの校舎の静けさから活気を取り戻しています。夏休み明け、生徒のさまざまな変化を注視しながら、保護者の皆さまともさらに連携を取りながら2学期の学びを進めてまいりたいと考えております。まだまだ厳しい暑さが続きます。登校前にお子様の健康状態を確認いただき、水分補給のための十分な飲み物の準備を重ねてお願いいたします。

8/29（金）には本校生徒会の生徒が中学生議会「志議会」に参加し、市内中学生を代表しさまざまな提案をします。昨年20周年を迎えた新たな葛城市の市民として全校生徒で考えた提案事項に対し議会でご回答いただきます。

また、2学期は、たくさんの学校行事があります。保護者の皆さまにもできるだけ応援いただけるよう指導していきたいと考えております。今学期もどうぞご支援・ご協力をお願い申し上げます。